「最先端研究開発支援プログラム」への期待

平成21年7月22日

経済産業省

1．基本的な考え方

経済対策の一環として、「出口を見据えた先端研究開発」に集中投資することにより、3～5年先に世界をリードする革新技術の実現を目指す。

（1）重要と考える政策課題／領域

○ 出口を見据えたニーズ指向の研究開発を推進。
○ 「課題先進国家」として世界的課題の解決を先導する革新技術を生む。

＜取り組むべき重要課題の例＞

① 低炭素社会実現に向けた挑戦
② 安全・安心社会実現に向けた挑戦 等

（2）重点化の視点

上記重要と考える領域において、以下のような視点でプロジェクトを重点化することが適切。

① 強い産業群をより強くする投資

世界市場をリードする強い産業群が挑戦する革新技術に投資。

② 複数の産業群の連携による革新技術への投資

他国にない高機能部材産業（川上）の強みと最終製品市場で世界をリードしている基幹産業（川下）との垂直連携により、圧倒的な競争優位を築く。

③ 産学官が結集する集中研究への投資

産学官の総力を結集し、連携・融合による革新技術の創出を図る。